

「Jスタイルズ」平渡淳一社長 48歳

「社長になりませんか」めた方がいい。友人は忠告してくれ。従業員は10人ほど。東京と大阪に拠点は、中小企業を対象にした会員制の経営サポート会社だった。

「起業のための実戦訓練」だ

「起業のための実戦訓練」だ。スタートアップや中小企業を数多く営業で回るうち、ベンチャーリンクの新規事業部門に勤務していたときから感じていた「あること」を、再認識する。それは「ガッツ」

就くと東京の社員たちをリストラする。固定費を抜本的に削減させ、東京の業務は平渡が一人で担う。必要なのは平渡社長が大阪出張した。 「コストカットだけでは会社の再生はできない。とにかく、売上げを伸ばさなければ」

「それなら、精神的に参ったと訴えなさい。プレッシャーに負けたと、一芝居打ったらい」

「債務超過」企業の「雇われ社長」に

経済ジャーナリスト 永井隆

語り部の経営者たち



「両者をつなげるだけで、アーリーステージの会社の経営力は間違いなく向上する」

「細かな管理は、私にお任せください」

「確信を抱いた平渡は自身も会計学を基礎から勉強し直しながら、ポイントを押しこめた。2年後、会社の売上高は社長就任時の3倍

「大きな問題に直面する。社長を辞められなくなりました。オナー社長は、できる人間を手放そうとは思わない。30歳起業」という自ら決めたタイムリミットは迫っている。

懸賞クイズ 第2150回

クオカード1万円 お楽しみ

出題：河津

「食の安全」に最も詳しい政治家のひとりだ(山田正彦元農相)

遺 熱

トランプに握られた日本人の胃袋

奥野修司 本紙取材班

1...「自分なんかが偉いんでしょか」

2...ゼリフも

3...お金を増やすこと

4...食パンの周囲にも

5...誤答はこのマー

6...アンコ形力士ら

7...お金を増やすこと

8...食パンの周囲にも

9...誤答はこのマー

10...アンコ形力士ら

11...アンコ形力士ら

除草剤の「ツ」を型は、世み換え(G.V.おくの・年、「ナツ」フィクション的に取材なアメリカ